輪作り＝小和田＝和作り

小和田地区まちぢからニュース

Vol.28

回覧

平成２８年１２月１日号
発行：小和田地区まちぢから協議会
問合：茅ヶ崎市市民自治推進課
電話：０４６７－８２－１１１１（代表）
ＨＰ：http://kowadatujidou.sakura.ne.jp/

旧パナ跡地に整備の広場

意見聞き整備内容の調整進む

11月1日に開催した委員会では、ＪＲ辻堂駅西口の旧パナソニック工場跡地に事業者によって整備されるコミュニティ広場について、市と10月に行った意見交換の結果報告がありました。Vol27号の紙面でも掲載しましたが、報告の概要についてあらためてお知らせします。

この旧パナソニック工場跡地にはマンションをはじめ、高齢者住宅、商業施設が建設されるほか、地域住民の交流を目的とした施設『ＹＵ－ＺＵルーム』や公園、コミュニティ広場の整備が進められています。

これまでにも、このコミュニティ広場については、意見交換や、小和田小学校の児童にも、授業の一環として理想の公園のプレゼンテーションなどが行われています。

10月27日に行った市との意見交換では、詳細の決定していないコミュニティ広場について、地域住民としての要望を伝えました。

参加者の意見としては、広場全体に木を植えるのではなく、広い場所を子どもたちが自由に活用できるように、また、イベントや災害時に活用できるようにしてほしいという声が多くあげられました。

現在、市内の公園では小さな子どもから年配の方までが安全に公園を利用できるよう、ボール遊びは禁止されていますが、この広場については、地域で安全な運営・管理を訴えることで自由な遊び場になってくれればと考えています。

年内を目途に市との意見交換を終了し、市と事業者の協議が進んでいくこととなります。ご意見をお持ちの方がいられましたら、ぜひ協議会にご連絡いただければと思います。

28年10月委員会の主な議事内容

○パナソニック工場跡地に整備されるコミュニティ広場ついての報告

・10月27日に行われた意見交換の内容について報告をした。

○各部会からの連絡・報告事項について

〈交通安全部会〉

・市関係課との意見交換を10月6日・20日に実施するとの報告があった。

〈おひさまYU-ZUルーム部会〉

・使用方法などについて、検討を進めている旨の報告があった。

○その他

・賀詞交歓会を1月5日（木）14時から開催することとした。

・災害時の要配慮者への取り組みについて別途日程を設け市より説明を受けることとした。

要支援者への取り組み 小和田地区でも検討へ

市が進めている、災害時の避難行動要支援者への支援の取り組みについて7月に説明がありましたが、計画のたたき台が完成したということで12月4日に説明会が行われます。当日は、これまでの要援護者支援制度の取り組みをしていた、自治会や民生委員児童委員の方々が参加します。地域でどのように取り組んでいけばよいかを考えることが重要な課題です。進ちょくは紙面でお知らせします。

公園およびコミュニティ広場　概要

〈敷地面積〉
公園用地：約１５００㎡
コミュニティ広場用地：約３３００㎡

〈設備等の予定〉
・公園、コミュニティ広場は、遊具や設備について現在、市担当課・開発事業者と調整中

〈供用開始〉
・平成２９年秋ごろ予定